

**報道関係者様向け**

**最新バージョン「feedpath Zebra」  
主な機能のご紹介**

***feedpathZebra***

2009/3/2

フィードパス株式会社

## P3 :ユーザー向け新機能のご紹介

- iPhone(Safariでのブラウズ／アプリとの同期)
- タスク
- ブリーフケース
- インスタントメッセージ(ベータ)
- Webクライアント推奨環境

## P10:管理者向け新機能のご紹介

- サービスクラス(COS)の作成
- サービスクラス毎に設定可能な機能  
(サービス共通機能／ Webメール機能／詳細設定)
- 新規ドメインの追加
- サーバー監視
- 管理コンソール推奨環境

# ユーザー向け新機能

iPhoneのSafariでご利用する際にはiPhone専用ユーザーインターフェースでブラウズ可能で、主に5つの機能が利用できます。

## メール

受信メール閲覧、作成、削除、一覧表示件数設定が可能です。



## アドレス帳

新規追加、編集、削除が可能です。



## カレンダー

閲覧、新規追加、編集、削除が可能です。



## フォルダ

メールフォルダ、検索キーワード、タグからデータの呼び出しが可能です。



## 検索

多岐に渡る条件でメールを素早く検索できます。



# iPhone: クライアントアプリとの同期



iPhone のクライアントアプリケーションであるメール、カレンダー、連絡先(アドレス帳)とプッシュ型でリアルタイムな同期が可能です。



タスク管理機能として、タスクの登録、優先度、進捗状況、共有設定が可能です。

## 共有設定

タスクの公開設定を行えます。(内部ユーザーまたはグループ、外部ゲスト、パブリック)

## 進捗状態の設定

進捗状態を%で設定する事が可能です。(10%刻み)

## 期限設定

開始日と期限をカレンダーから入力する事ができます。

## 印刷と印刷プレビュー

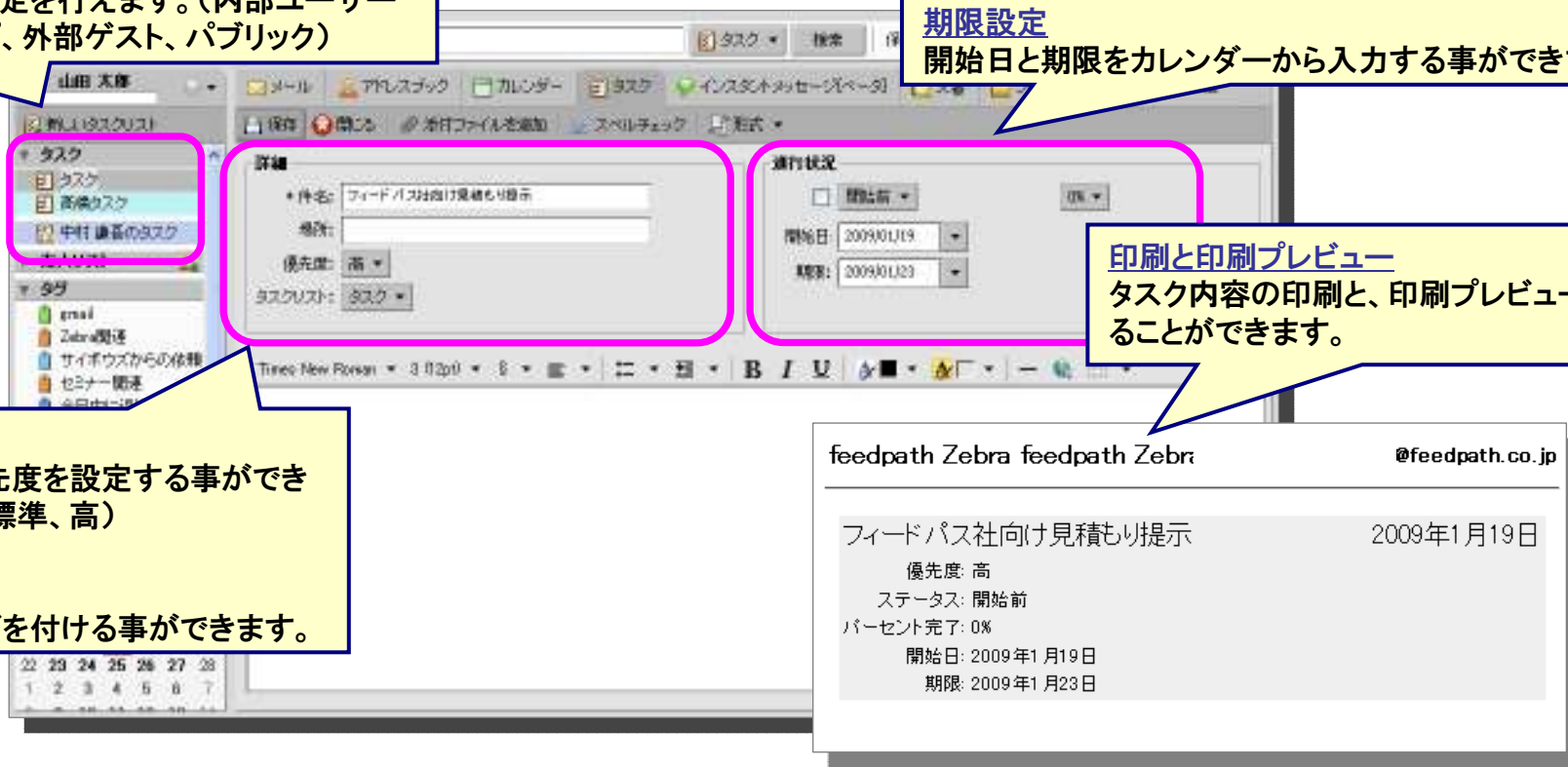
タスク内容の印刷と、印刷プレビューを表示することができます。

## 優先度設定

タスクの優先度を設定する事ができます。(低、標準、高)

## タグ設定

タスクにタグを付ける事ができます。



使用しているファイルをブリーフケース内に保存できます。これらのファイルへは、どのPCからでも、自分のアカウントにログインするだけでアクセスすることができます。

## ファイル移動

ブリーフケース内の別フォルダへファイルを移動させる事ができます

## タグ

ブリーフケース内の別フォルダへファイルを移動させる事ができます。

## 共有設定

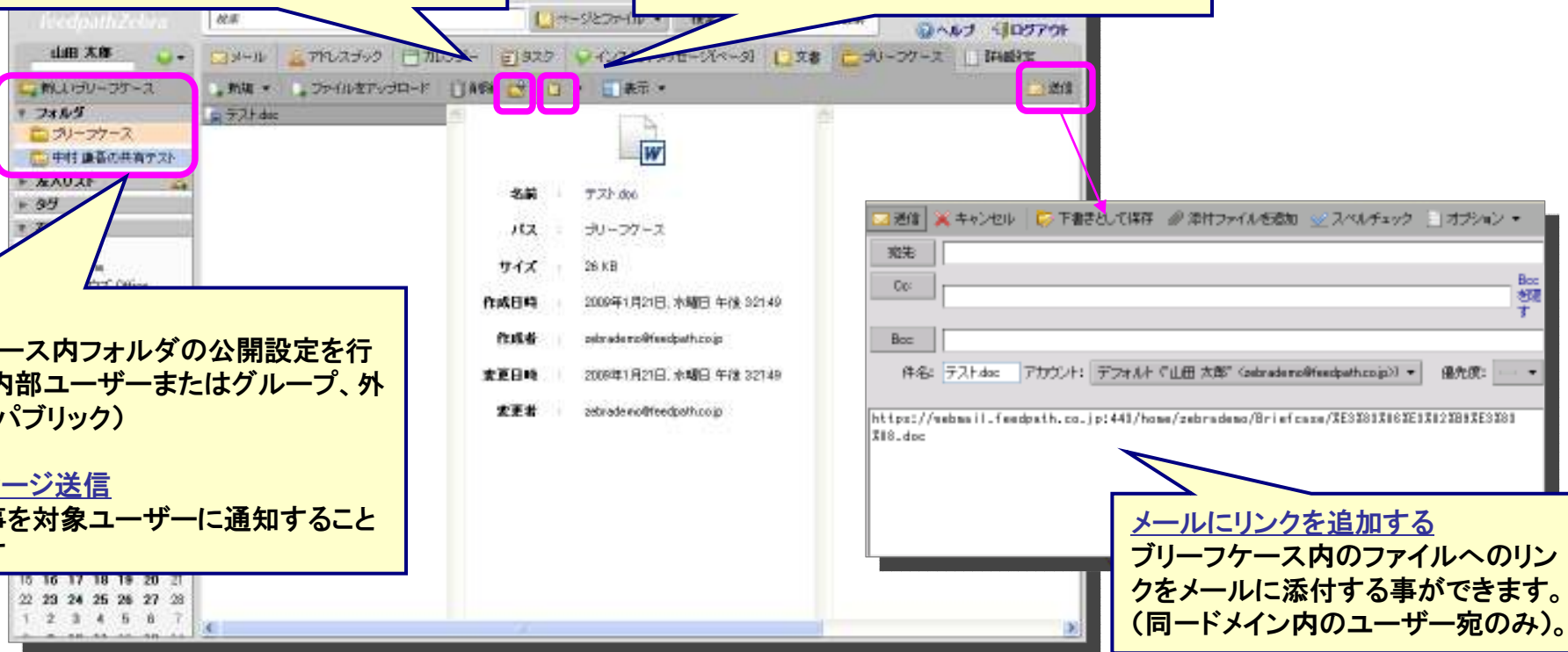
ブリーフケース内フォルダの公開設定を行います。(内部ユーザーまたはグループ、外部ゲスト、パブリック)

## 共有メッセージ送信

共有した事を対象ユーザーに通知することができます

## メールにリンクを追加する

ブリーフケース内のファイルへのリンクをメールに添付する事ができます。(同一ドメイン内のユーザー宛のみ)。



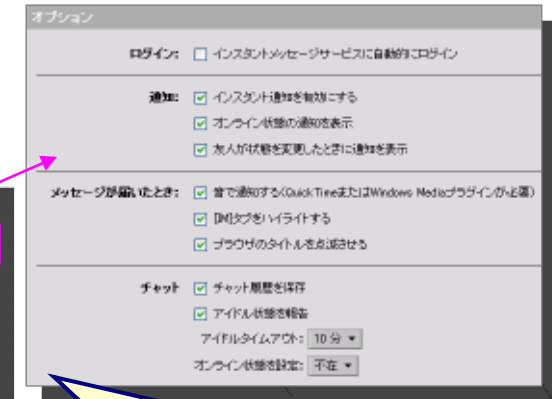
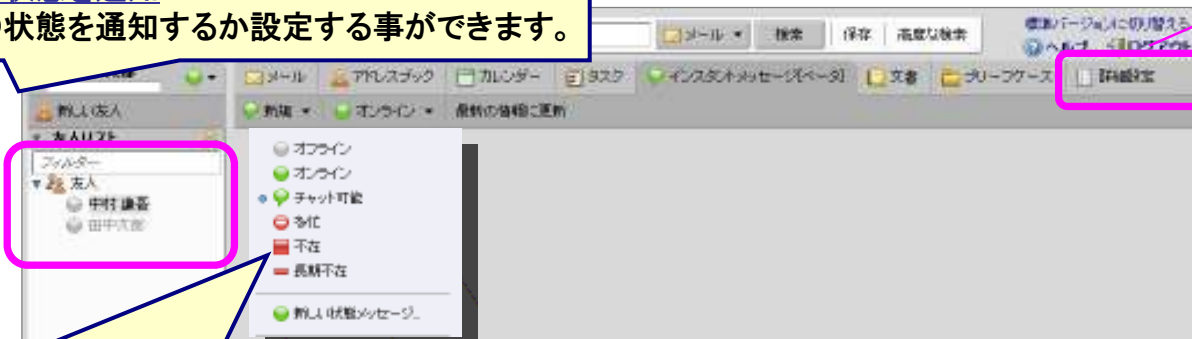
# インスタントメッセージ(ベータ)



社内のfeedpathZebra Webクライアント利用者間でリアルタイムなインスタントメッセージのやり取りが行えます。

## 友人の状態を通知

友人の状態を通知するか設定する事ができます。



## Webクライアントの詳細設定画面

### ・履歴の保存

チャット履歴の保存の設定ができます。

### ・メッセージ通知設定

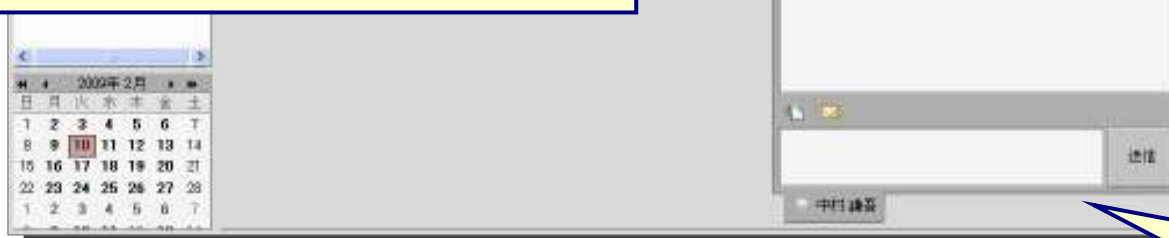
通知方法の設定が可能です。(音、タブのハイライト、ブラウザタイトルの点滅)

### ・アイドル状態報告

アイドル状態の報告をする事ができます。

## オンライン状態の通知

オンライン状態の通知の表示/非表示を設定することができます。



## インスタント通知

インスタントメッセージの受信等の際に、簡易通知を表示させる事が可能です。

## □Windows XP および Vista

- Internet Explorer 7 および 6.0 SP 2
- Firefox 2.0.x および 3.0.x

※Vista については動作していることを確認しておりますが、すべての機能において検証を行っておらず、正式にサポートしているものではありません。

## □Mac OS X 10.4 および 10.5

- Firefox 2.0.x および 3.0.x

※Mac OS X 10.5 (Leopard)については動作していることを確認しておりますが、すべての機能において検証を行っておらず、正式にサポートしているものではありません。

※Safari 3.x(Safari 2.x はスタンダードクライアントのみ )

## □Fedora Core 4

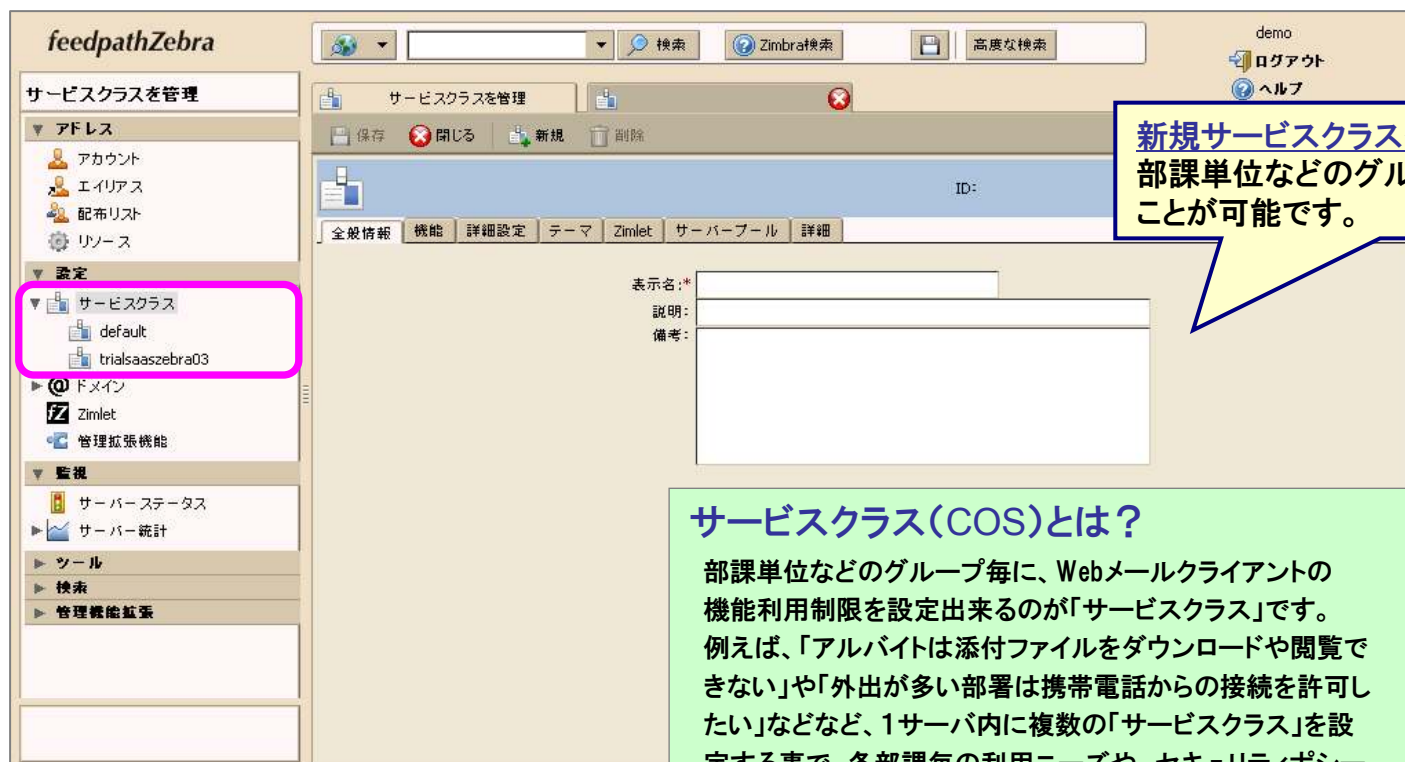
- Firefox 2.0.x および 3.0.x

# 管理者向け新機能

# サービスクラス(COS)の作成



ユーザーアカウントが持つ属性(サービスクラス(COS))をすることが出来ます。  
作成したCOS毎に、必要最適な設定を一括で行うことにより管理効率の向上を図ります。



新規サービスクラス作成  
部課単位などのグループ毎COSを作成することが可能です。

**サービスクラス(COS)とは？**  
部課単位などのグループ毎に、Webメールクライアントの機能利用制限を設定出来るのが「サービスクラス」です。例えば、「アルバイトは添付ファイルをダウンロードや閲覧できない」や「外出が多い部署は携帯電話からの接続を許可したい」などなど、1サーバ内に複数の「サービスクラス」を設定する事で、各部課毎の利用ニーズや、セキュリティポリシーに最適なメール環境の構築が行えます。



# サービスクラス毎に設定可能な機能 (サービス共通機能)



対象のサービスクラス毎に、Webメール機能の利用設定が可能です。

The screenshot shows the 'default' service class configuration page in the feedpathZebra interface. The left sidebar contains navigation menus for 'サービスクラスを管理' (Manage Service Classes), '設定' (Settings), '監視' (Monitoring), and 'ツール' (Tools). The main content area is titled 'default' and has tabs for '全般情報' (General Information), '機能' (Features), '詳細設定' (Detailed Settings), 'テーマ' (Themes), 'Zimlet', 'サーバープール' (Server Pools), and '詳細' (Details). The '機能' tab is active, showing a list of features with checkboxes. A pink box highlights the '主要機能' (Main Features) section, which includes:  メール (Email),  アドレスブック (Address Book),  カレンダー (Calendar),  タスク (Tasks),  文書 (Documents),  プリーフケース (Briefcase),  インスタントメッセージャー (Instant Messenger),  詳細設定 (Detailed Settings), and  ケータイン/モバイルシンク (Cetera/Mobile Sync). A yellow callout box points to this section with the text: '主な機能の利用 対象のサービスクラス毎に、機能の利用を設定することができます。' (Main feature usage: You can set feature usage for each target service class). Another pink box highlights the 'UIテーマを変更' (Change UI Theme) option under the '全般的な機能' (General Features) section. A yellow callout box points to this option with the text: 'UIテーマの変更 対象のサービスクラス毎に使用出来るUIテーマ (Webメーラー外観)を設定することができます。' (UI Theme Change: You can set the UI theme (Web Mailer appearance) that can be used for each target service class).

# サービスクラス毎に設定可能な機能 (Webメール機能)



対象のサービスクラス毎に、Webメール機能の利用設定が可能です。

**POP/IMAPなどの利用**  
対象のサービスクラス毎に、POP/IMAP利用、転送機能利用などを設定することができます。

**メール表示形式**  
対象のサービスクラス毎にHTML利用やメール表示形式(個別/スレッド)を設定することができます。

**メール受信間隔**  
対象のサービスクラス毎に、メール受信間隔などを設定することができます。

メッセージの優先度	<input checked="" type="checkbox"/>
フラグ付け	<input checked="" type="checkbox"/>
IMAPアクセス	<input checked="" type="checkbox"/>
POP3アクセス	<input checked="" type="checkbox"/>
外部IMAPアクセス	<input checked="" type="checkbox"/>
外部POPアクセス	<input checked="" type="checkbox"/>
ユーザーに転送先アドレスの指定を許可	<input checked="" type="checkbox"/>
スレッド	<input checked="" type="checkbox"/>
メールフィルター	<input checked="" type="checkbox"/>
社内不在時の返信	<input checked="" type="checkbox"/>
新着メール通知	<input checked="" type="checkbox"/>

ポーリング間隔(新着メールを確認する間隔):	5	分
メールをポーリングする最小間隔:	2	分
社内不在時のキャッシュ有効期間:	7	日

# サービスクラス毎に設定可能な機能 (詳細設定)



対象のサービスクラス毎に、Webメール機能の利用設定が可能です

**ユーザ添付ファイル権限設定**  
対象のCOS毎に添付ファイルのダウンロード権限や、HTML化して表示する権限の設定ができます。

**パスワードルール設定**  
対象のサービスクラス毎にパスワード長や有効期間を設定することができます。

**セッションタイムアウト時の設定**  
対象のサービスクラス毎に認証トークン有効期間や各種メール機能の有効期間設定を行うことができます。

**ログイン失敗時の設定**  
対象のサービスクラス毎に連続ログイン試行可能回数や、設定した回数を超える失敗を行ったあとにロックアウトする時間を設定できます。

<input type="checkbox"/> パスワードをロック	
パスワードの最小長:	1
パスワードの最大長:	64
大文字の最小数:	
小文字の最小数:	
句読記号の最小数:	
数字の最小数:	
パスワードの最短有効期間(日):	0
パスワードの最長有効期間(日):	0
固有パスワード履歴の最小数:	0

<input type="checkbox"/> ログイン失敗のロックアウトを有効にする	
許可される連続ログイン失敗の回数:	10
アカウントをロックアウトする時間:	1 時間
アカウントをロックするためにログインの失敗が発生しなければならない時間枠:	1 時間

管理コンソール認証トークンの有効期間:	12 時間
認証トークンの有効期間:	2 日
セッションのアイドルタイムアウト:	0 日

# 新規ドメインの追加



管理者が利用するドメインを新規追加することができます。

**Webメーラー機能の設定**  
対象のドメイン毎にPOP/IMAP利用、HTML利用、転送機能利用などを設定することができます。

**新しいドメインを作成**

全般情報

ドメイン名:

パブリックサーバーホスト名:

*MXレコードがスパムリレーまたはZimbraサーバー以外の他の外部サーバーを参照している場合は、[受信SMTPホスト名]フィールドにそのサーバーの名前を入力してください。*

受信SMTPホスト名:

このドメインの管理者がAdministration ConsoleからMXレコードを確認できるようにする

登録:

**このドメインのアカウント制限:**

デフォルトのサービスクラス:

ドメインステータス:

備考:

ヘルプ キャンセル

**Webメーラー機能の設定**

POP3サービスを有効にする

POP3サービスのSSLを有効にする

クリアテキストログインを有効にする

スレッドの数:

表示名:

アドレス:

POP3ポート番号:

POP3 SSLポート番号:

**標準ドキュメント作成**

全般情報

文書アカウント名:

文書アカウントのパスワード:

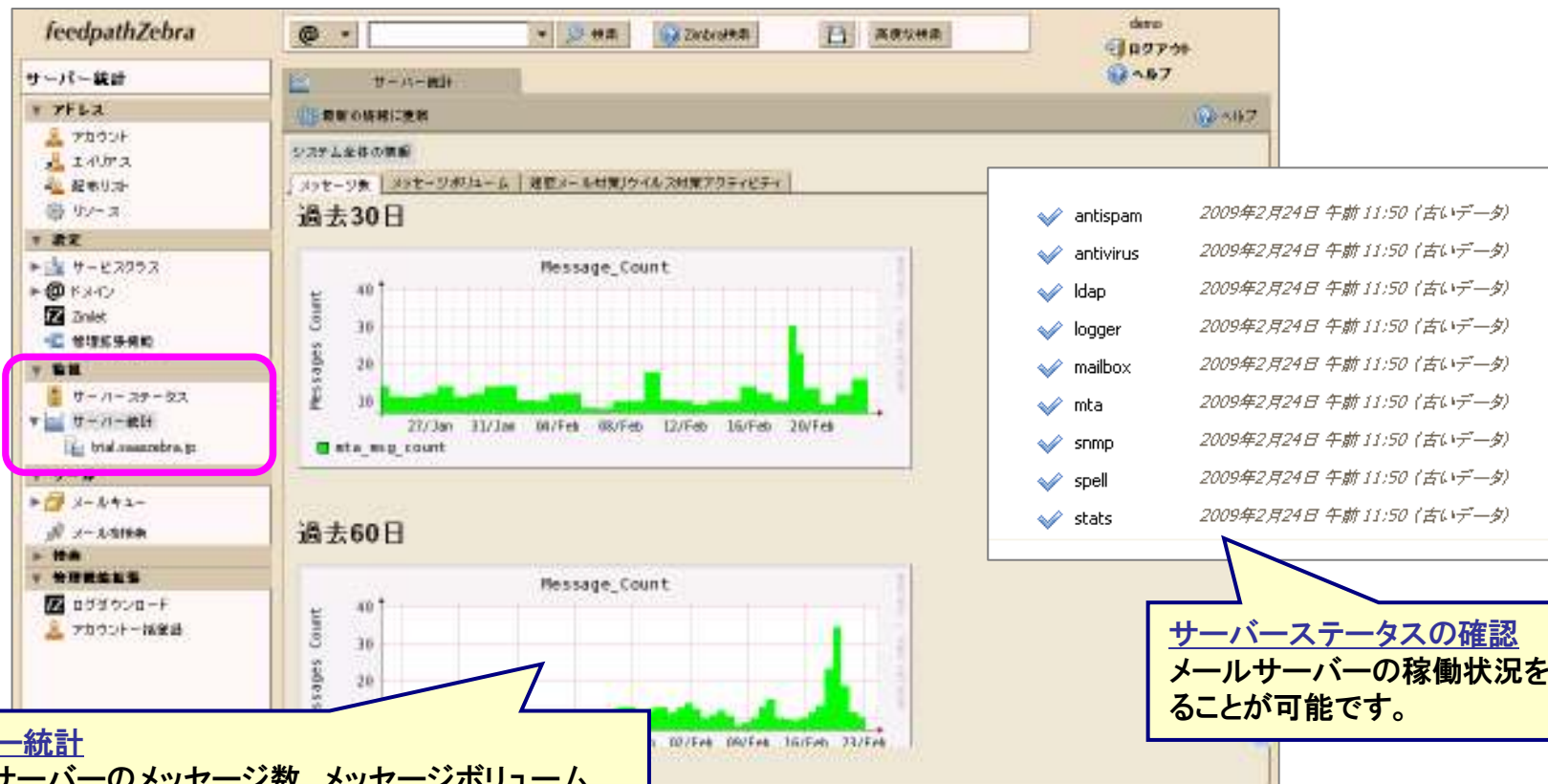
パスワードを確認:

ヘルプ キャンセル 前へ 次へ 完了

**利用アカウント数上限設定**  
対象のドメイン毎に利用アカウント数の上限を設定することができます。

**標準ドキュメント作成**  
対象のドメイン毎に標準で全ユーザーが閲覧可能なドキュメントを作成することができます。

管理者がサーバー運用状況をリアルタイムに監視可能になります。



## サーバー統計

メールサーバーのメッセージ数、メッセージボリューム、アンチスパム/アンチウィルスの稼働状況のグラフを時間別に確認することができます。

## サーバーステータスの確認

メールサーバーの稼働状況をチェックすることが可能です。

## □Windows XP

- ・Internet Explorer 7.0 および 6.0 SP2
- ・Firefox 2.0 および 3.0

## □Macintosh OS X 10.4

- ・Firefox 2.0 および 3.0